



あなたの町の

# 水害リスク

台風や大雨の多い時季となりました。皆さんは、ご自宅の周りにどのような水害リスクがあるかご存じでしょうか。水害には河川の氾濫、土砂災害、内水氾濫など様々な種類があります。まずは身の回りにどんな危険があるのかを知り、取るべき行動を事前に確認し、水害への備えを進めましょう。

問災害対策課 ☎03-5432-2262 ㊚03-5432-3014



6月15日号は、この日の新聞朝刊が休みのため、新聞折込と戸別配付が16日(火)の朝となります。

区のおしらせ  
せたがや

毎月1日・15日  
25日(地域版)発行  
※1月15日の発行はありません。

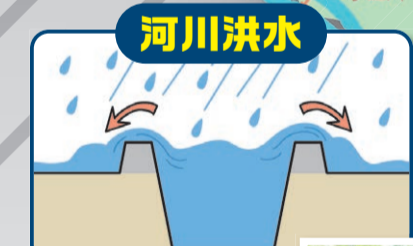
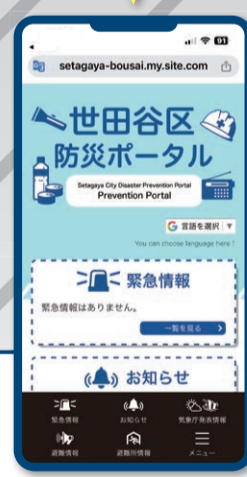
発行 世田谷区  
編集 広報広聴課

区役所  
〒154-8504  
世田谷区世田谷4-21-27  
☎5432-1111(代)  
㊚5432-3001(広報広聴課)



最新の情報は  
区のホームページで  
ご確認ください

災害時、  
このサイトが  
役に立ちます。



河川の近くでは、大雨によって川の水位が上昇し、氾濫するおそれがあります。



写真=玉川消防署提供

ご自宅の浸水リスクや取るべき避難行動、あなたは把握していますか?

世田谷区防災ポータル

詳しくは、2面へ

## column

### 大雨の季節に備えて

まもなく大雨の季節を迎えます。

昨年は7月と9月の2度にわたり「記録的短時間大雨情報」が発表され、区内でも、内水氾濫などの被害が発生しました。浸水被害は河川の近くに限らず、離れた住宅地でも発生するおそれがあります。

ハザードマップ等でお住まいの地域の水害リスクを事前に確認し、いざという時に

どのように避難するのか、あらかじめ決めておくことが大切です。

また、区では、住宅等への浸水被害を防ぐため、「土のうステーション」を設置しているほか、「止水板」の設置に対する助成制度を開始しています。詳しくは、**区HPQ 31783**をご確認ください。5月29日からは、新たな防災気象情報の運用も始まりました。

災害時には情報が錯綜しやすくなります。区では、エフエム世田谷(83.4MHz)で災害情報を放送するほか、「世田谷区防災ポータル」を中心に、ホームページ、災害・防犯情報メール、X、LINEなどを通じて情報発信を行います。

正確な情報に基づき、ご自身の状況に応じた適切な避難行動を心がけてください。



世田谷区長  
のぶと  
保坂 展人